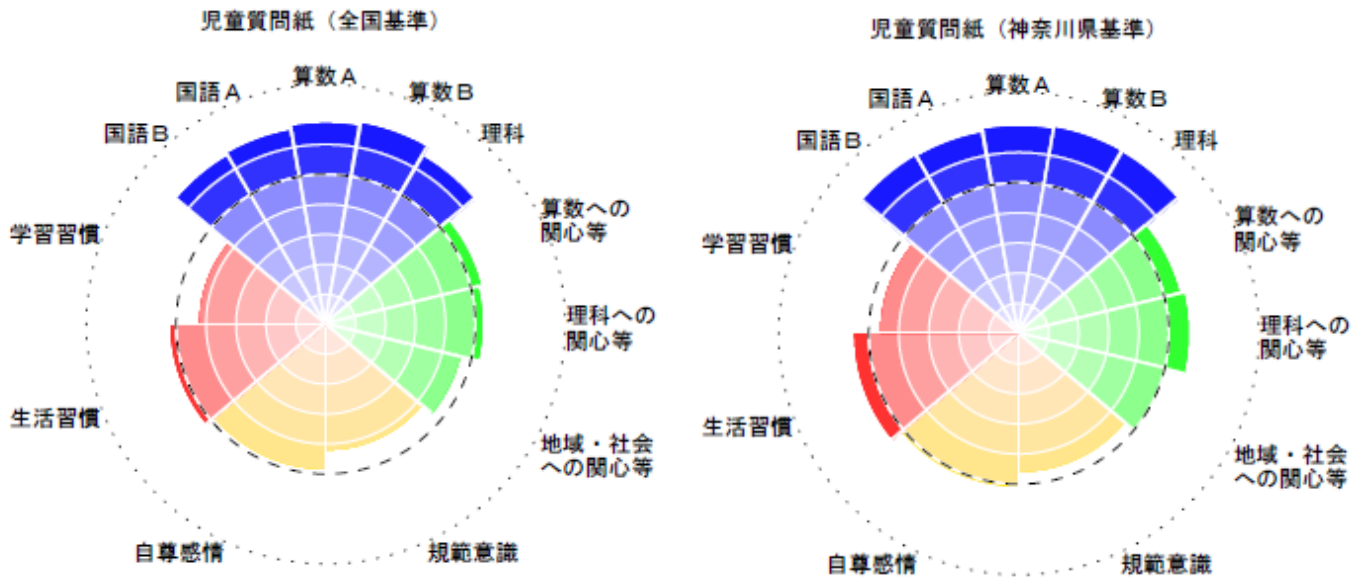


## 平成 30 年度 全国学力・学習状況調査 結果の考察

平成 30 年 4 月に全国学力・学習状況調査が行われました。その結果が届きましたので本校児童の結果の概要とその考察をお知らせします・



### 《学力調査結果》

#### 【国語A：主として知識】

主として国語に関する知識を問う問題についての概況です。すべての設問で神奈川県・全国平均と比べて高く、全体では神奈川県平均を大きく上回っています。ただ、「文の中における主語と述語の関係などに注意して、文を正しく書く」という趣旨の設問に関しては6割超の正答率となっています。

#### 【国語B：主として活用】

主として国語に関する活用を問う問題についての概況です。すべての設問で神奈川県・全国平均と比べて高く、全体では神奈川県平均を大きく上回っています。「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読む」という趣旨の設問では正答率は県平均より高いものの、無回答率は県平均よりやや高い結果となりました。

#### 【算数A：主として知識】

主として算数に関する知識を問う問題についての概況です。すべての設問で神奈川県・全国平均と比べて高く、全体では神奈川県平均を大きく上回っています。中でも、「十進位取り記数法で表された数の大小について理解している」という趣旨の設問では県平均を大きく上回っています。

#### 【算数B：主として活用】

主として算数に関する活用を問う問題についての概況です。すべての設問で神奈川県・全国平均と比べて高く、全体では神奈川県平均を大きく上回っています。数量関係の領域の設問では正答率が県・全国平均を上回っているものの、無回答がやや多い結果となりました。

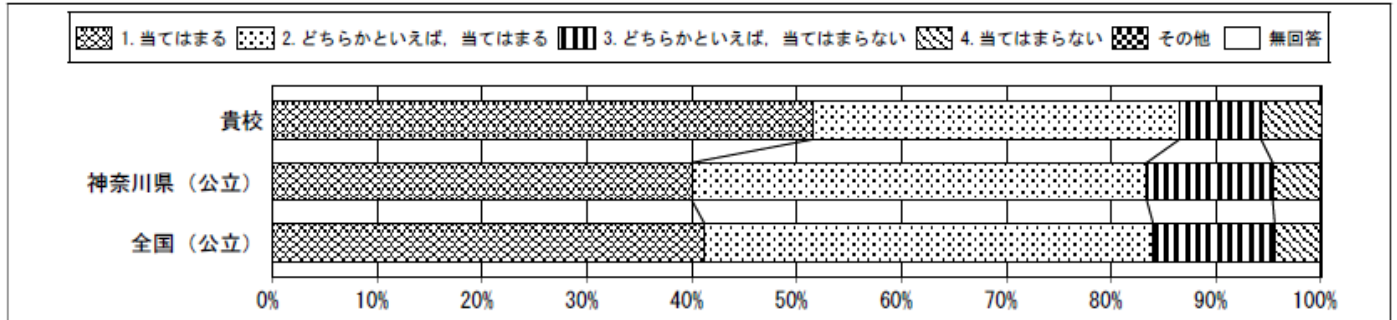
#### 【理科】

知識・活用を問う問題のどちらも神奈川県・全国平均と比べて高く、全体としても県平均を大きく上回っています。ただ、記述式の問題の無回答率が全国平均よりやや上回る結果となりました。

《学習状況調査結果・考察》

【生活習慣】

質問番号	質問事項										
(1)	自分には、よいところがあると思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	51.5	35.0	7.8	5.8						0.0	0.0
神奈川県 (公立)	40.0	43.4	12.0	4.5						0.1	0.1
全国 (公立)	41.2	42.8	11.6	4.3						0.1	0.0

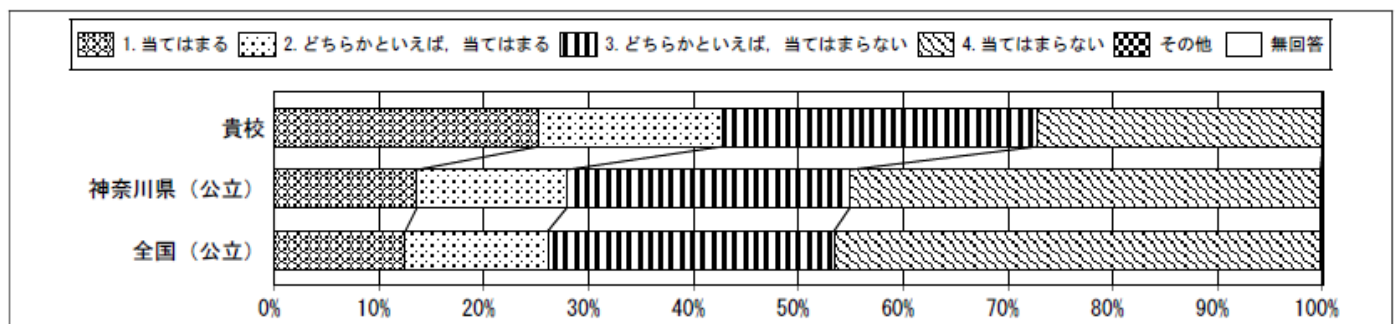


生活習慣については、「自分にはよいところがある」と考えている児童が半数以上おり、「どちらかという」とまで含めると8割5分以上の児童が自己肯定感をもつことができていました。他にも、「1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか」「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか。」などの質問で県・全国平均を上回る結果となりました。

反面、「学校のきまりを守っていますか」の質問では平均をやや下回る結果となりました。また「地域行事に参加したことがある」「地域の大人に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか」の質問も平均を下回っており、地域や社会に関心はあるが行動を起こすことはできていないことが見えてきました。

【学習習慣】

質問番号	質問事項										
(44)	将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	25.2	17.5	30.1	27.2						0.0	0.0
神奈川県 (公立)	13.6	14.3	27.0	44.9						0.1	0.1
全国 (公立)	12.5	13.6	27.3	46.4						0.1	0.1



学習習慣については、県・全国平均に比べ「将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいと思いますか」の質問に対し4割強の児童が「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えています。「理科の授業では、自分の予想をもとに観察や実験の計画を立てている」と考えている児童が多く、理科教育の成果が表れていると考えられました。また、「国語・算数・理科の学習は好きですか。」「国語・算数・理科の学習は大切だと思いますか。」という質問に対しても平均を大きく上回り、学習に対して意欲が高いことが分かりました。

「家で、学校の授業の予習・復習をしていますか」の質問は、全国・県平均を下回る結果となりました。